

プログラム

本事業の概要-これまでの活動のご報告-
田中 直人(文化学園大学和装文化研究所)

近代の染織資料とその活用について
長崎 巖氏(共立女子大学 教授)

デジタルアーカイブの公開とネットワーク
—欧米の経験から学ぶ—
時実 象一氏(東京大学大学院情報学環 高等客員研究員)

ファッション・デジタル・アーカイブと著作権法の基礎
～アーカイブ公開のためのシンプル・ステップ～
小林 利明氏(骨董通り法律事務所 弁護士)

意見交換会

参加費無料

文化学園大学
A館066b教室

10月24日(火)

開場12:30～

13:00～17:00

セミナー

染織品の魅力再発見!!
-染織資料の活用と情報公開-

平成29年度 文化庁
アーカイブ中核拠点形成モデル事業
(ファッション・デザイン分野)

企画概要

2015年度に文化庁の「アーカイブ中核拠点形成モデル事業(ファッション・デザイン分野)」に採択され、アーカイブ中核拠点の形成のための調査・研究を行っています。

博物館における・服飾資料の利活用

・データベースの構築と公開に焦点を当て、3名の講師にご講演を頂きます。

著作権法の基礎についても学べる機会ですので、

博物館業務に直接関わりない方にもご興味をお持ち頂ける内容となっております。

教職員、学生の方も奮ってご参加下さい。

染織品の魅力再発見!! — 染織資料の活用と情報公開 —

文化学園大学和装文化研究所では文化庁の委託事業「アーカイブ中核拠点形成モデル事業 ファッションデザイン分野」を進めており、現在3年目になります。このたび事業の一環として、服飾資料を所蔵する博物館・美術館の学芸員のみなさまを主な対象としたセミナーを開催することになりました。今回は服飾資料の利活用という観点から3名の講師にお話しいただき、その後参加者のみなさままで交流を深めたく、交流会を予定しております。ぜひ奮ってご参加下さい。

プログラム

- 12:30 開場
- 13:00~13:05 開会のご挨拶
文化学園大学 和装文化研究所所長 近藤 尚子
- 13:05~13:25 本事業の概要—これまでの活動のご報告—
田中 直人 (文化学園大学 和装文化研究所)
- 13:25~14:10 講演1
近代の染織資料とその活用について
長崎 巖氏 (共立女子大学 教授)
- 14:10~14:25 休憩15分
- 14:25~15:10 講演2
デジタルアーカイブの公開とネットワーク—欧米の経験から学ぶ—
時実 象一氏 (東京大学大学院情報学環 高等客員研究員)
- 15:10~15:55 講演3
ファッション・デジタル・アーカイブと著作権法の基礎—アーカイブ公開のためのシンプル・ステップ—
小林 利明氏 (骨董通り法律事務所 弁護士)
- 15:55~16:00 閉会のご挨拶
文化学園大学 和装文化研究所所長 近藤 尚子
- 16:00~17:00 交流会

※1講演：講演40分、質疑応答5分を予定しております。

アクセス

【申し込み先】文化学園大学 和装文化研究所
住所：〒151-8523 東京都渋谷区代々木3-22-1
TEL：03-3299-2531
【担当】金井光代

交通機関：

JR(山手線・中央線・総武線・埼京線・湘南新宿ライン)、小田急線、京王線、都営新宿線、都営大江戸線、丸ノ内線、西武新宿線 「新宿」駅下車

新宿駅から徒歩8分

JR新宿駅南口より、甲州街道に沿って初台方面へ

